

国際婦人デー集会に寄せられたメッセージ 世界労連からのメッセージ

わたしたちは、すべての女性が完全に解放されるまで闘う

世界労働組合連盟

世界一三三か国、一億五〇〇万人の労働者を代表する世界労働組合連盟（世界労連）は、三月八日の国際婦人デーに際し、全世界の働く女性たち、日本の働く女性たちへの連帯と支援を表明します。そして、国際婦人デー3・4東京集会に参加されている皆さんと共に闘う同志としてごあいさつをお送りします。

わたしたちは、三月八日、働く女性たちが今日の位置にいたるまでの闘いを記念し祝っています。しかし、残念ながら、その道のりはまだ遠く、世界中の女性たちが依然として、賃金格差、ハラスメント（嫌がらせ）、ジェンダー・バイアス（男女の役割について固定的な観念を持ち、社会の女性に対する評価や扱いが差別的であること）、搾取、人身売買、産休などで苦しめられているのが実状です。

この間、世界中の労働者が経験した経済危機のなかで、働く女性たちの状況や立場はさらに悪化しています。多くの場合、働く女性たちは、失業や賃金カットそして基本的人権の侵害によりこれまで以上の苦しみを味わっています。

新型コロナウイルス感染症が始まった時から、資本家たちは嘘を重ねてきました。かれらは、パンデミック（感染症の全国的・世界的大流行）が一時的に経済システムに悪影響を与えたと説得しようとしてきました。しかし、今日、わたしたちは、これらの諸状況は一時的なものでもなく、また、パンデミックによるものでもないことを知っています。

今日のインフレと物価上昇は、労働者階級全体に影響を及ぼしています。しかし、間違いなく、物価上昇は女性たちに対してより大きな影響を及ぼしています。女性たちは、保護がなく傷つきやすく、破綻したシステムに経済的に依存しているのです。

女性は、資本主義システムによる侵略や搾取、帝国主義的介入によってより大きな影響を受ける社会集団なのです。具体的には、出産に必要な社会的支援の欠如、より低い賃金、より「柔軟な」雇用形態、労働市場における差別です。そして、女性たちは自由にできる時間がないために、しばしば労働組合活動への参加が妨げられています。さらに、働く女性たちは、雇い主の暴力や人種差別的な圧迫の犠牲になることがよくあります。女性の移民や難民たちは、彼女たちに対して行なわれるさまざまな圧力や差別に苦しんでいます。

世界労連は、設立以来今日にいたるまで、さまざまな活動や取り組みを通じて常に働く女性の立場に立ってきました。そして、女性たちが直面する具体的な諸問題に常に焦点をあて取り組んできました。

この闘いにおいて、男性と女性は同盟者です。社会的・政治的行動を共にし、歩んでいきます。

わたしたちは、自分たちに、そして自分たちの家族にとってふさわしい生活を要求します。戦争がなく難民のいない生活を、恒常的なフルタイムの労働を、適正な賃金と完全な社会保障の諸権利を、わたしたち全員のための無償の公共医療・教育・社会福祉を備えた国有インフラを要求します。

わたしたちは、国際婦人デーを称えることは、われわれの闘い、悪党どもが行っている諸政策に抗しかれらと闘っていくことを継続していくことだと考えています。地球上のあらゆる場所で、すべての女性が完全に解放されるまで。

【訳＝三田博】

(見出しは編集部による)
『思想運動』1087号 2023年4月1日号)